

《道路の舗装を新しくしているところです》

【アスファルト舗装復旧状況】

大型車両が通行しても問題ないよう、入念に締め固めを行っています。



舗装が傷んでいたため、安佐北区役所地域整備課との合併施工により、放流管を布設する側だけでなく道路全面の舗装を新しくしました。

【区画線復旧状況】



【お問い合わせ先】

施工者：(株)まるしん産業

東区戸坂山崎町4番47号
TEL (082)-229-6123



発注者：広島市 環境局 施設部
恵下埋立地建設事務所

TEL (082)-923-6011

恵下埋立地(仮称)浸出水放流管建設工事28-1

工事だより

平成29年 3月号 (No.3[最終号])



【工事の目的について】

埋立地で発生する浸出水を公共下水道へ放流するための管きょ工事です。
管布設完了後、道路(車両走行部分)の全面復旧を行いました。

【管の材質について】

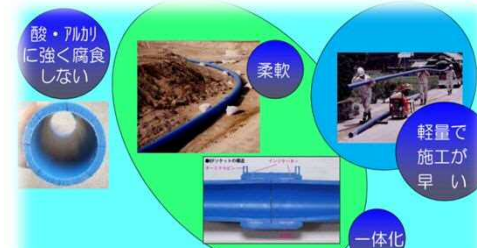
放流管は、酸・アルカリに強く腐食しにくく、柔軟性に富み耐震性能に優れたポリエチレン管を使用しました。

【工事の工程について】

下表のとおり実施しました。

工種	H28.9	H28.10	H28.11	H28.12	H29.1	H29.2	H29.3
準備工	■						
マンホール工		■					
管きょ工			■				
舗装復旧工					■		

本工事完了



浸出水圧送管路の保守点検整備を行うための管理用マンホールを設置し、高い水密性・柔軟性・耐摩耗及び耐食性を備えた下水道用ポリエチレン管を2条布設する、管きょ工を施工しました。

工事は皆様方の御協力により、
完成に至りました。
ありがとうございました。

《工事内容のご紹介》

『管の継手』



接合部は電熱によって融着・接合するEF接合方式を採用しており、接合部が強固に一体化でき、高い水密性を確保しています。



【着工前】

空気弁

【完成】



空気弁(補修弁付)

空気弁の上部工

『空気弁の設置』
圧送管路凸部の管内に空気が溜まることのあるため、空気のみを大気中へ放出する空気弁(空気抜き)を設置しています。

【着工前】



点検整備マンホール③

【完成】



【着工前】



点検整備マンホール①

【完成】



【着工前】



点検整備マンホール②

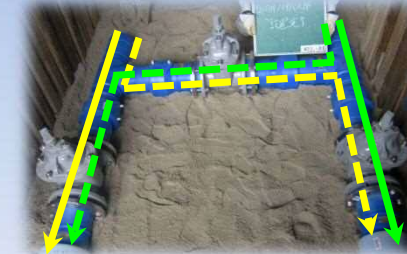
【完成】



『バイパス部(仕切弁)』

通常は、左右の管路を自動で交互に使用しますが、弁操作により、管路を任意に選定することもできます。

鉄蓋を開け、専用ハンドルを差し込みそれを廻すことにより弁の開閉を行います。



『点検整備(維持管理用)マンホール内』

計画的に放流管内の点検が行なえるよう、管路は2系統で整備し、また、管路には伸縮脱着部を設けています。

点検は、管内の水を排水用弁から排出させた後に伸縮脱着部を外し、そこから行います。

(管内の水はバキューム車により吸引処理します)

